

2008年度社会学専攻学事報告

[学部・大学院担当教員]

2008年度は、学部は、川上周三教授が米国フィラデルフィアのペンシルバニア大学に在外研究で赴任のため、宇都榮子・大矢根淳・今野裕昭・柴田弘捷・嶋根克己・広田康生の6教授、秋吉美都・馬場純子・樋口博美の准教授3名の計9名の専任教員体制で教育をおこないました。川上教授の比較社会論、専門ゼミナールⅠ〔3年生〕、ゼミナールⅣ〔4年生〕は、今野晃兼任講師に担当していただきました。大学院は以上の事情で鐘ヶ江晴彦教授を含め10名の体制で教育をおこないました。

このほかに、本年度外部よりおいでいただいた兼任講師の先生方は、江頭説子（社会学B）、大槻奈巳（社会学特殊講義Ⅲ、若者論）、織田和家（基礎ゼミナール）、今野晃（現代社会論）、篠原清夫（社会統計法・実習）、清水強志（社会学A、基礎ゼミナール、社会調査実習Ⅰ・Ⅱ）、中尾暢見（社会学、社会学B、基礎ゼミナール、家族論）、ジェフリー・マン（社会学特殊講義Ⅳ、宗教社会学）、宮本直和（民俗学）、藤原法子（社会調査基礎、社会調査分析法）、の諸先生、大学院では大出春江（現代家族論：社会学特講Ⅶ）先生においでいただきました。

[専攻学生・院生（2008.5.1現在）]

学部社会学専攻（1・2・3・4年生）／専攻・コース（5年次生以上）所属の学生は、1年生112名、2年生95名、3年生98名、4年生86名の計391名（この他に5年生以上は18名）。

大学院社会学専攻所属の院生は、修士課程1年次生3名、2年次生3名の合計6名、博士後期課程は1年次生1名、3年次以上2名の合計3名。

<2008年>

- | | | |
|-------------|---|------------|
| 4. 5 | 学部・大学院入学式 | |
| 4. 11-7. 17 | 前期授業期間 | |
| 5. 17-5. 18 | 社会学専攻1年生フレッシュマン・セミナー（合宿）於専修大学伊勢原セミナーハウス | |
| 7. 5 | 大学院修士課程学内選考入学試験 | |
| 7. 18 | 大学院博士後期課程学位請求論文中間報告会・2008年度第1回修士課程学位請求論文中間報告会 | |
| 7. 28-7. 30 | 大矢根淳教授担当社会調査実習実施 | 兵庫県神戸市 |
| 7. 28-8. 2 | 宇都榮子教授担当社会調査実習実施 | 東京都千代田区 |
| 7. 30-8. 1 | 柴田弘捷教授担当社会調査士実習実施 | 神奈川県川崎市 |
| 7. 31-8. 2 | 広田康生教授担当社会調査士実習実施 | 神奈川県川崎市 |
| 8. 21 | 論文博士学位請求論文審査会 | |
| 9. 1-9. 4 | 馬場純子准教授担当社会調査実習実施 | 長野県上田市 |
| 9. 2-9. 4 | 清水強志兼任講師社会調査実習実施 | 秋田県仙北市・男鹿市 |
| 9. 5-9. 7 | 今野裕昭教授社会調査士実習実施 | 栃木県芳賀郡益子町 |
| 9. 8-9. 11 | 馬場純子准教授担当社会調査実習実施 | 長野県上田市 |

9. 18 - 9. 19 秋吉美都准教授担当社会調査実習実施 専修大学神田校舎
 9. 19 宇都柴子教授担当社会調査実習実施 東京都渋谷区
 9. 22 - 1. 13 後期授業期間
 10. 1 専修大学社会学会2008年度第1回研究会 於社会学統合情報資料室
 報告者：清水強志（本学兼任講師）
 テーマ：「デュルケームの認識論とシンボル」
 10. 11 大学院修士課程第I期（一般・社会人・留学生）入学試験
 10. 15 社会学専攻2年次生に対する専門ゼミナールIガイダンス
 11. 12 2008年度第2回大学院修士課程学位請求論文中間報告会
 11. 19 専門ゼミナールI希望締切日（決定・発表 12/12）
 12. 6 課程博士学位請求論文審査会
 12. 15 卒業論文提出最終日

<2009年>

1. 7 専修社会学会2008年度第2回研究会（社会科学研究所と共催）於社会学統合情報資料室
 報告者：柴田弘捷教授
 テーマ：「中国の労働市場と大学生の就職状況」
 1. 10 修士論文提出日
 1. 16 - 1. 28 卒業論文口述試験
 1. 28 社会学専攻1年次生に対する文献研究・社会調査実習・社会調査士実習ガイダンス
 1. 28 2008年度専修社会学科総会および大会開催
 総会
 開会の辞
 会長挨拶：広田康生（会長）
 事業報告：今野裕昭（研究会・総会・編集担当）
 会計報告：樋口博美（会計担当）
 会計監査報告：大矢根淳（監査）
 大会（代表卒業論文報告）：司会 横山順一（大学院博士課程）
 報告Ⅰ 小森田 龍生 *コメンテーター：斉 穎賢（大学院博士課程）
 「経済要因による自殺増加の背景－経済格差・雇用問題・文化の視点から」
 報告Ⅱ 田村 修 *コメンテーター：田仲 聡（大学院修士課程）
 「『結い』による新たな公共交通機関の創出－新潟県中越地震被災地・山古志における『クローバーバス』プロジェクトに関する聞き取り調査よ

り」

報告Ⅲ 綿引 勇太 *コメンテーター: 林 美菜 (大学院
修士課程)

「児童養護施設入所児童の学習をどう支援するか
ー学習支援の重要性と学生ボランティアの役割と
有効性」

- 1. 3 0 修士論文口述試験
- 2. 9 『専修社会学』第21号原稿締切、編集作業
- 2. 9 文学部人文学科社会学専攻入学試験
- 3. 1 大学院修士課程第Ⅱ期(一般・社会人・留学生)・博士後期課程
入学試験
- 3. 1 社会学専攻専任教員、兼任教員懇談会開催 於: 中村屋(新宿)
- 3. 2 2 学部卒業式
- 3. 2 2 大学院学位記授与式(修士・課程博士)
- 3. 2 2 『専修社会学』第21号発刊
- 3. 2 5 論文博士学位授与式